

繪入  
改正

寛永行幸記

下

伏所持

地  
典  
安  
之  
冊  
之

73  
6211  
3





73  
6211

御行幸之記

御行幸之記卷下

目錄

- 一 將軍様御迎下御奉内舞御供奉之次第
- 一 清一門供奉之御行列
- 一 諸大名御供奉之御行列、次第
- 一 公家御供奉之御行列
- 一 清鳳輦供奉之御沙汰
- 一 圓白殿供奉之次第

御行幸之記

去五味均平藏



昭和  
19. 9. 28



板倉侍従



Vertical text on the left side of the illustration, likely a title or descriptive text.

Vertical text located below the illustration on the left side.



Faint vertical text in the background of the illustration on the right page.

Red seal located at the bottom left of the illustration on the right page.







長門守  
 高田  
 河内守  
 萩原  
 佐老守  
 織田  
 越後守  
 長門守  
 高田  
 河内守  
 萩原  
 佐老守  
 織田  
 越後守



三宅大膳正  
 丹波守  
 秋田  
 河内守  
 藤口  
 佐老守  
 三宅大膳正  
 丹波守  
 秋田  
 河内守  
 藤口  
 佐老守



水所  
 松平  
 水所  
 松平  
 水所  
 松平  
 水所  
 松平  
 水所  
 松平  
 水所  
 松平



寺沢兵庫  
 水所  
 松平  
 水所  
 松平  
 水所  
 松平  
 水所  
 松平  
 水所  
 松平





中下之内が備

為付

右馬助

分都左衛門

伴友之持

桑田権助

山崎甲斐守

相席

右云傍

片桐出雲守

市橋

伴臣守

長谷川武平少輔

丹波守

一柳義邦守

新本出ア少輔

三之馬

桑久

高力

右之丞

阿久岐理之丞

本田能也守

同  
桑格之腰正

越前

左ア

少輔

丹上

河内守

若老

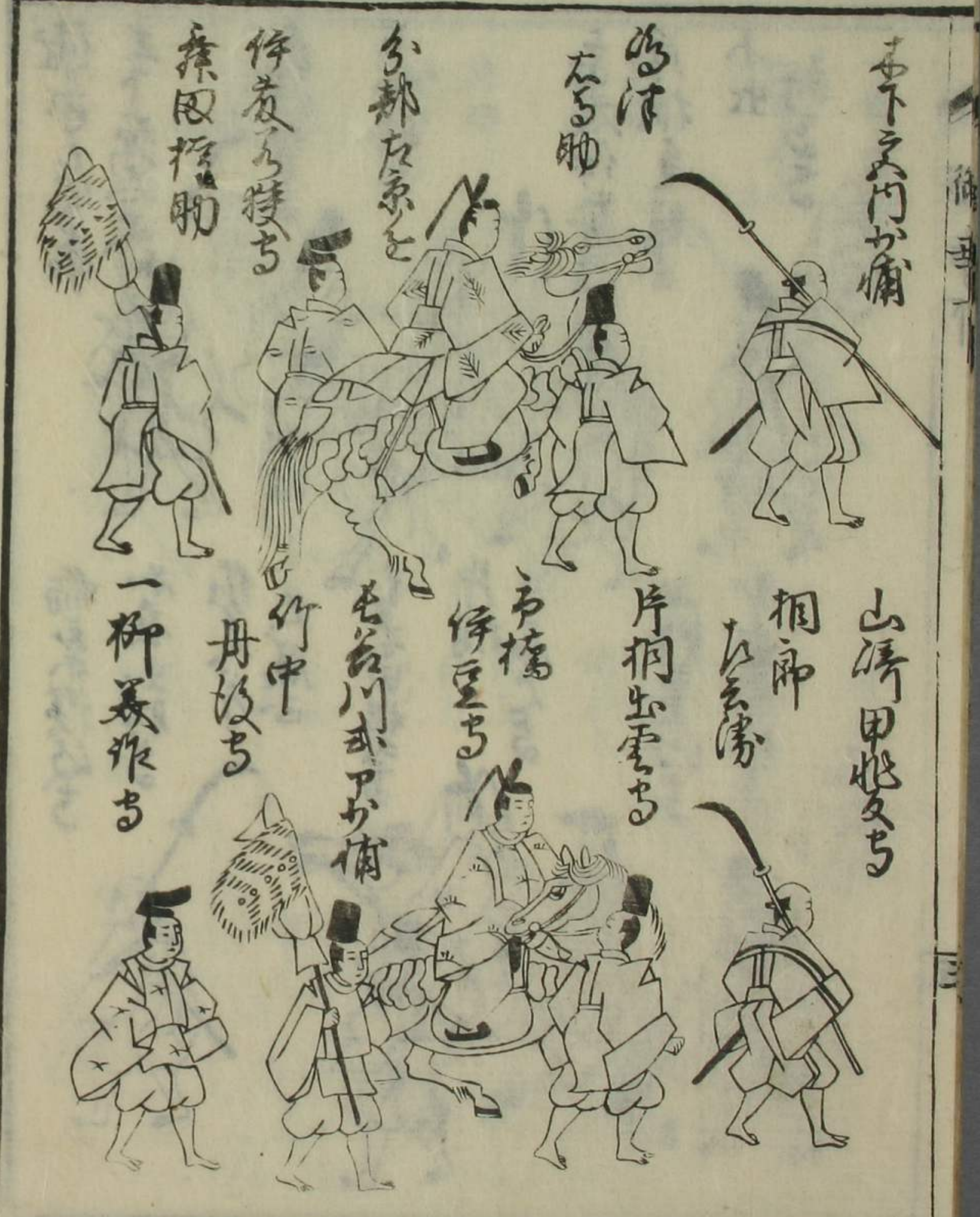
右之丞

本田の監

服ア主事

御下

六





我御伊豆守

堀部正

秋尾之高  
少痛

小笠原  
孝俊守

河舟之腰正

丸時伏弟進

田中守友及少痛

淺野  
忠之守

水野  
栲次守

秋田  
集人

振本氏  
少痛

竹中筑後守次

小出  
信之

日根守  
織了守

内友  
孝之守

三浦以四守

井上侯後守  
松月守守

石川輝守

土佐守  
横山

竹中  
宗女守









阿比多良守  
内藤  
松平  
新中  
池田  
松平  
松平



松平  
安藤  
大塚  
橋本  
丹波  
酒井  
酒井  
加加  
河内



之友  
大友  
丹波  
溝口  
伊豆  
桑山  
加賀  
堀田  
若手



小出  
古田  
相良  
細川  
園  
若手  
若手  
若手







さうりーと

大聖  
丹波  
丹波  
丹波  
丹波  
丹波

丹波  
丹波  
丹波  
丹波  
丹波  
丹波





く  
て  
う  
か  
入



酒  
并  
雅  
樂  
頭





これよりうらうらと此の尻澤貴れりきぬよくくせりて  
 十八

二好  
 名は末



小宗  
 久の亭



内蔵  
 うる脚



前田  
 与兵衛



能哲  
 以集



長吉川  
 隆後



内蔵  
 傳  
 左馬



栗丸  
 左馬



花房物志馬



能哲小十郎



加藤初志馬



由尾左馬



江波民助



能哲



以集



一色  
 卯紀



三九  
 源川

都下

十八



新衣長助

林女侍

井上源助

辰蔵

高右衛門

徳山

大兵衛

松平勘兵衛

安蔵

次右衛門



多賀友左

石久保



素山

日蓮



加蔵

平内



一色

無名



陸奥

井上  
長兵衛



秋山十右衛門





御車

將軍様



御車下

下

御長刀 御長刀 力者  
 御牛廻副二人  
 牛二疋  
 牛廻 牛廻 二人  
 客人二人



御車下

下







尾張大納言殿  
尾張家  
子爵六人  
布衣六人  
御舎人三人  
〜〜〜八人



法名支那家

庚辰  
年合

竹野山候









駿河大納言殿

馬鞍束

人扱太月

大月



馬弁太月

大月  
物倉  
孫兵衛









弘長中納言后  
馬の装束

引馬  
副二人  
布衣六人  
副舎人二人  
いふひき人



人殺太目

加賀中納言后  
馬の装束

人殺太目





海原中納言殿  
王の教束

人扱右目



越前守桐原  
王の教束

人扱右目



御幸下



依前宰相殿

皇太子



人教右月

龍子

會津守殿



人教右月

御下

三



長門

少右

長門

少右

毛利

依和山

少右



長門守長門守長門守

秋田

少右

仙臺

少右

團膳

中務



柳川

大坂

中務

少右

丹波

少右

鐵田

安藝



藤原

少右

山崎

少右

阿波

少右

伊達

秋田

少右

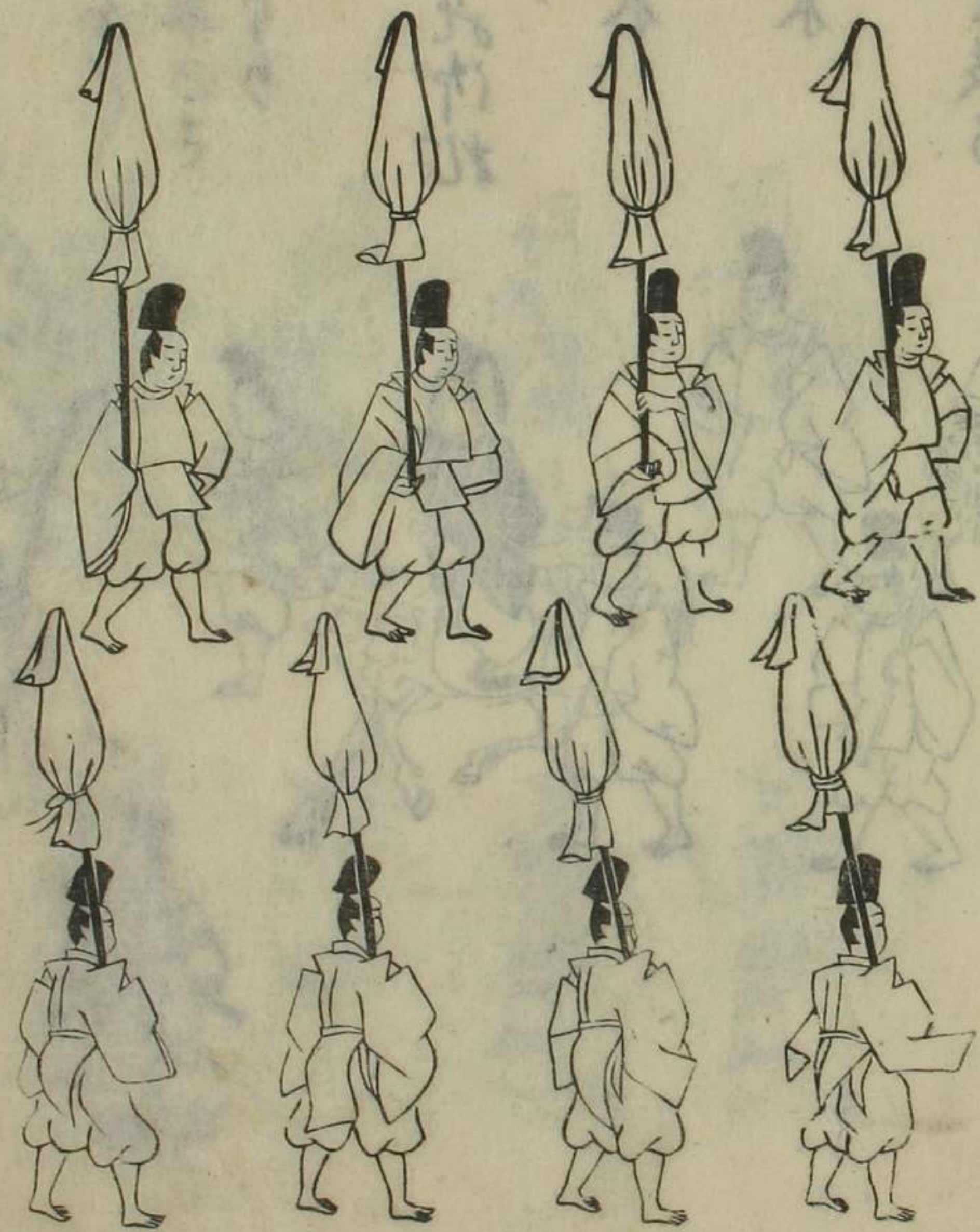








將軍様御供乃次方以上



内侍  
長柄  
五十人

松平  
丹波  
寺

水野  
日向  
寺



松平  
或於  
寺  
少補

松平  
丹波  
寺

寺  
志摩  
寺





楽人五十人



右とまよ  
 左の家なみかく  
 沛 鳳輦のさ  
 三人供まかり  
 曲景  
 今上皇帝此沛松  
 相箱  
 金鉾一本  
 臺  
 狐臺  
 右  
 山納を後  
 木



集人の  
兵士  
廿八



集人  
五十八



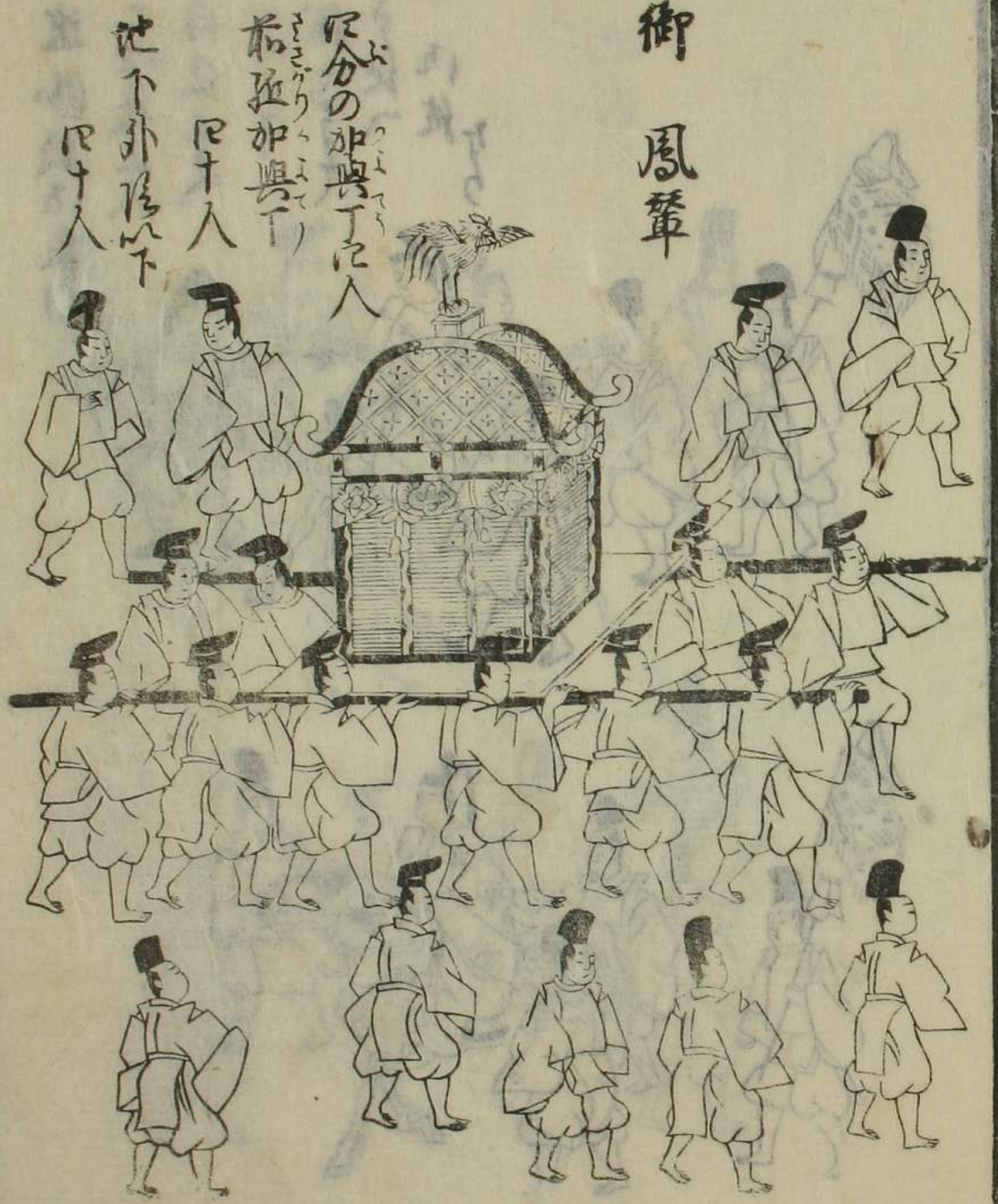
御  
集  
人



良の  
布衣衣



御  
鳳輦



足分の加興丁二人  
前加興丁

池下外陸下  
四十人

御幸下

六八





御恩年

近衛殿の家  
 公の及上人  
 目法をま  
 りまて  
 勝るまて  
 うにへ  
 九  
 九





人殺六回

加賀中納言殿

五松家

人殺六回



近衛園白左大臣殿





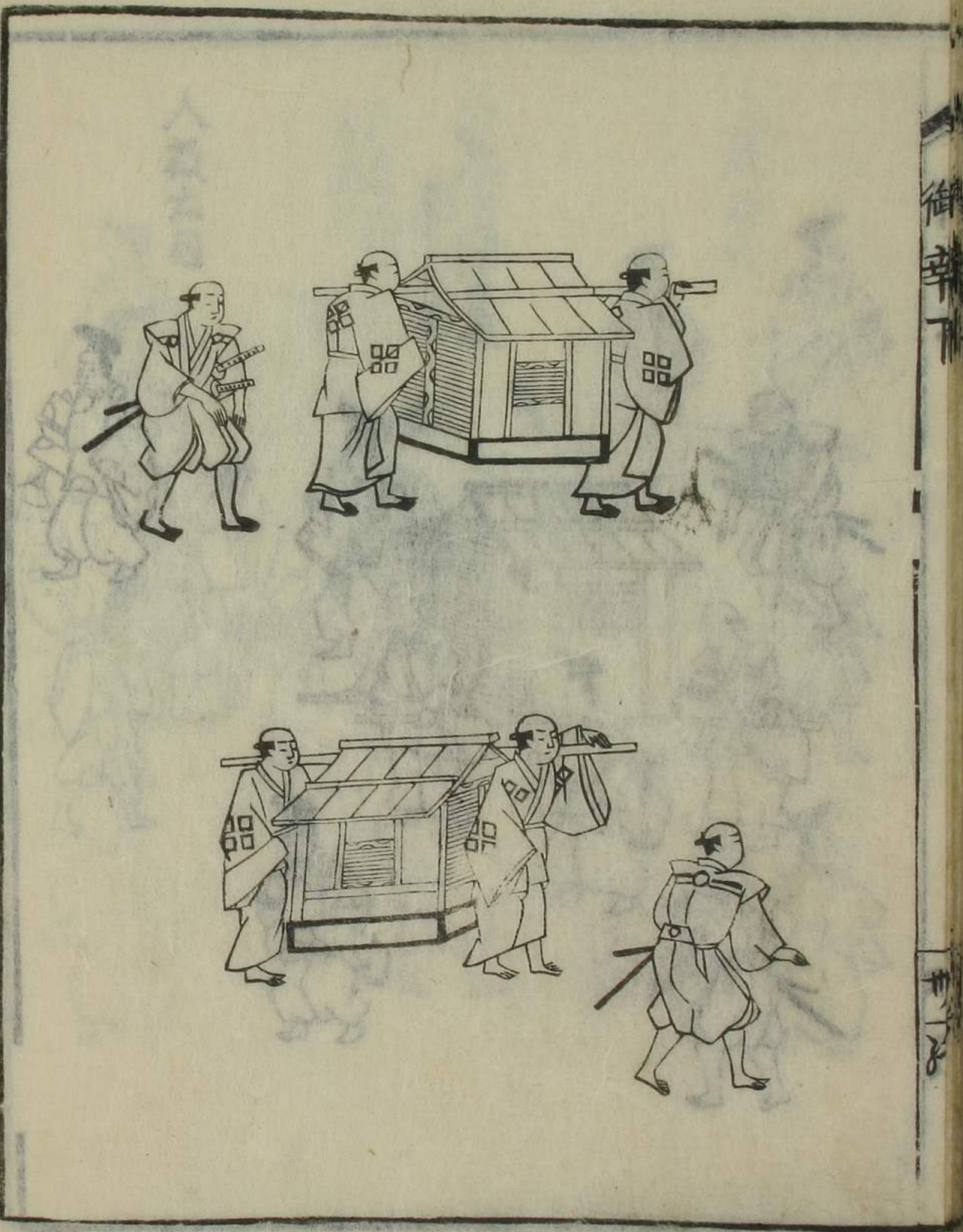


入  
投  
右  
月

淺  
原  
中  
納  
言  
殿  
玉  
の  
教  
本







寛永行幸記

世に傳ふるは幸記を幸のときなりて古松  
 七字おぼしむる言はれしは此方の杉を  
 ましくぬるもくむ改じ金とかなりて  
 亦し記録を 昔朝昼双乃勅物ありく  
 去おとすは津世れ免ておとまためと  
 むとてあてりり氏百世とてふなり  
 となるはとものハけ繪書よすく  
 今一字一語乃お遠なり元禄六れ  
 二月



仲のころはひ新よ改ま一侍くま一  
ふ利

*[Faint, illegible handwritten text, likely bleed-through from the reverse side]*

跋

御幸此次身おのうゝたの系おもまのそり  
もあともおろくやこれら地乃ねかへはその  
れ守りつうとさかしく帯はあもおしひく一系  
ちうのちんかひはくもまはくもせんらん  
まゆりていひぬらうもあてふりいひく記録あを  
あうりもまはりのあひそのりんごの金作は  
りつくとらりけく御幸のていご家らんご  
人共お座くくの御幸らんごまやうむらり







